

自宅をリラックス空間に再生する

「健康」をコンセプトとした リノベーション空間が話題に

「マンションの再生」というと、建物の構造を考えがちだが、室内環境にも目を向け、満足度の高い快適空間を整えたいもの。RAKUWAネックなどで知られるファイテンが、「室内丸ごとリラックス空間」を目指したリノベーションを推進しており、注目される。

介護や医療の現場から 広まる新たな空間提案

メジャーリーガーのダルビッシュ有や、マラソンの高橋尚子ら、有名スポーツ選手がよく身につけている布製のネックレス。あれは金属のチタンを水溶化したアクアチタンを染みこませた製品（商品名はRAKUWAファイテン社長



ファイテン社長
平田好宏氏

ネック)だ。

金属をナノレベルで水の中に分散させる水溶化メタル技術はファイテン独自のものです。最近ではネックレスだけでなく、チタンを含浸させた寝具やスポーツ、建材、家具まで、さまざまな分野に広がりを見せている。

「アクアチタンがストレス解消効果を持つことは、京都府立医科大学学長の吉川敏一教授らの実験結果が世界的な論文として発表されています。製品としては、例えば全日空機内で用いられている毛布、枕などにアクアチタン製品が採用されていますし、コナカでは裏地にアクアチタン加工を施したスーツを販売さらに靴、スポーツウエア、家具などにも利用されています」



壁材に微粒子化したアクアチタンを含浸させることにより、高付加価値なファイテンルームが生まれる

と語るのは、ファイテン社長・平田好宏氏。

「2012年からは、RAKUWAネックやTシャツに使っているアクアチタンを、壁や天井など室内に用いることで、健康サポート空間を創造する事業を開始しました。実はこのファイテンルームと呼ばれる空間は、3年前から高齢者の介護施設や病院の病室で施工実績を積み上げ、入居者や患者さん、現場の職員の方々から高い評価を得て

います。ストレス解消に役立つ空間への期待は高まっており、健康空間実現に向け、アクアメタル技術をさまざまに組み合わせる提案しています」(平田氏)

ファイテンルームで 宿泊体験を

ファイテンルームとは、どんな空間か。論より証拠で、実際にアクアチタンを使った部屋の「住み心地」を体感してもらおうと、同社では東京と京都の2カ所、オープンハウスとして「泊まれるファイテンルーム」をつくった。

ここに宿泊すれば、アクアチタンによるリラクゼーションを味わえると、一般のユーザーから工務店など建築関係者まで、多くの人が訪れている。「ファイテンルームは、アクアチタンを含浸させた壁材を使っているだけでなく、畳や家具、空気清浄器、浄水器のフィルターに至るまで、アクアチタンを含浸させています」(ファイテン不動産部・石浦康雄氏)

この特殊なファイテンルームの設計・施工の総監督に当たるのは、内藤建築事務所グループのコストトレードという会社。今後は地域密着型のビルダーと

組んで、全国展開を図る考えだ。コストトレードは医療・福祉施設的设计・施工では定評があり、そのノウハウを個人宅のリノベーションに取り入れている。「ストレスに満ちた現代社会では、睡眠に悩み、安らぎを求める人が増えています。世界のトップアスリートに支持されているアクアチタンの力を、空間全体に生かすことで、至福の睡眠とくつろぎを提案していきたいと考えました」(平田氏)

寝室、子ども部屋など 1部屋ずつ再生できる

東京と京都の「泊まれるファイテンルーム」は、自宅感覚でリビング、寝室、キッチンなどの仕上りを確かめられると同時に、埋め込まれたアクアチタンのパワーをじっくり確かめることができる。

「試して、実感して、最初から全部をファイテンルームにすることも可能ですが、寝室だけ、子ども部屋だけといった、細かいニーズもあると思います。できるだけ多くのご要望に合わせていける体制をとっていきたい」(石浦氏)という。

ファイテンルームに使われる建材や建具は、先端のアクアメ

タル技術が生かされているため、一般的な建材より1〜2割値が張る。しかし、「長くいる部屋」[大切にしたい空間]を選んで使えば、「一般的な注文住宅に比べ、極端に値が張るわけではない」(平田氏)という。1部屋ずつ改造できるから、マンションなどのリノベーションにも向く。

ファイテンの健康をコンセプトにした空間づくりは始まったばかりだが、「今後は住環境の新しい付加価値として、国内はもとより、海外にも広げていきたい」(平田社長)という。

ちなみに「泊まれるファイテンルーム」は完全予約制となっている。

アクアチタンのリラックス効果を科学的に検証

京都府立医科大学は2007年より「予防健康医学講座」で「酸化ストレスおよび免疫」を中心とした、生活習慣病やアンチエイジングの研究を開始。同時にファイテンのネックレスに使われる素材「アクアチタン」の研究もスタートした。

動物実験を経て、ヒトを対象にした臨床研究の結果を2012年12月に学会誌に公表。24人の成人男性をチタンルーム(壁材としてアクアチタンを含ませたシートを化粧版に張った部屋)に5泊させ、ストレスの度合いを計り、チタンルームに泊まった被験者には「有意なリラックス効果が認められた」という。吉川敏一教授(京都府立医科大学学長)は、「チタンルームは、精神的ストレスを感じ、不眠を抱えている人のストレスを緩和する」「チタンルームのリラックス効果は、自律神経バランスを正常化することがメカニズムの一つだと考えられる」と語っている。



アクアチタンの実験結果を発表する吉川敏一・京都府立医科大学学長(上)。アクアチタン(下右)。金を水に溶かしたアクアゴールド(下左)もさまざまな製品に使われている



人気の置き畳など、単品も購入できる

お問い合わせ
ファイテン株式会社

〒604-8152
京都府京都市中京区烏丸通錦小路角手洗水町678番地
☎075-229-7521
不動産部(月~金曜 9:00~18:00)
<http://www.phiten.com/>